



第
66
号

発行日：2021年8月1日
 発行：特定非営利活動法人 おおつ環境フォーラム
 (大津市地球温暖化防止活動推進センター)
 住所：〒520-0047 大津市浜大津四丁目1番1号 明日都浜大津4階
 電話：077(526)7545 / FAX：077(526)7581
 フォーラムHP：https://eco-otsu.net
 Eメール(事務所)：forum@eco-otsu.net

＜事務局長から＞ オリンピックがコロナ禍により無観客で開幕しました。開催是非はともかく盛り上がり
 に欠けることになり残念です。一方、今期前半の山場となる事業「おおつエコフェスタ 2021」は多くの方々
 のご協力により開催準備が万端整いました。コロナ対策に万全を期する制約下での開催となります。以後、後期
 事業の取り組みへと向かいます。また、大津市センター3期目の受託申請準備も必要となります。一丸となっ
 て行動できますよう、皆さまご協力よろしくお願いたします。

会員数 144 名 (2021 年 7 月末現在)

トピックス

○ 自然家族事業 川の日1「大宮川の生きものと水質調べ」を開催しました

6月26日、自然家族事業川の日1「大宮川の生きものと水質調べ」を開催し、応募48家族から抽選で選ばれた7家族20人が参加されました。

はじめに坂本コミュニティセンターで説明を受けた後、日吉大社境内の大宮川へ。大宮川では、気温、水温を測った後、川に入り、石をひっくり返したり、網に追い込んだりして生きものを採取しました。次に、岸辺の木陰で写真と照らし合わせて名前を調べました。コミセンに戻り、足先の形、尾の本数など顕微鏡を使った見分け方について解説がありました。見つかった生きものの種類から大宮川は「きれいな水」だとわかりました。今年は、猛暑や台風を避けるため夏休み前の開催としました。梅雨さなかながら雨は降らず、涼しいなかでたくさんの生きものを観察することができました。



○ おおつ市民環境塾 2021 講座2「コンパクトなまちづくりと地域公共交通」を開催

6月26日、ふれあいプラザにておおつ市民環境塾 2021 講座2を開催し、11人が参加されました。

前半は、大津市都市計画部都市計画課主査 中谷祐士氏による「大津市が目指す都市構造」です。都市構造のコンパクト化がCO2排出や環境負荷の少ない、持続可能なまちづくりにつながります。南北に細長い大津市では都市構造を、生活拠点・地域拠点を公共交通で結ぶ多極ネットワーク型に誘導してゆくことで実現するとした大津市都市計画マスタープラン(2017年3月策定)、立地適正化計画(2021年4月策定)の説明がありました。



後半は、大津市建設部地域交通政策課主査 長谷川祐介氏による「大津市における地域公共交通の現状とこれから」です。大津市の公共交通は、鉄道がJRと京阪、路線バスが4社で過疎地を含む広い市域をカバーしています。交通分担率は低く、とくに路線バスは経営環境の厳しい状態が続き、減便や路線廃止が続いています。このため、交通事業者、地域住民、行政が運行計画や利用促進について協議することや、新たな交通システムの可能性検討・実証が必要となります。路線バス廃便代替として、バスとタクシーの中間的な「乗合型デマンドタクシー」を6地域で運行するなど、持続可能な交通が検討されています。公共交通は切実な問題とあって質問は活発で、それぞれに丁寧に答えられていました。――講座の内容は9月発行の「センター通信」21号に掲載します。

○ びわ湖の日制定40周年記念イベントで「環境すごろく大会」を実施しました

滋賀県が「びわ湖の日」を定めて40年となるのを記念して、株式会社平和堂・大津市企業局・大津市地球温暖化防止活動推進センター協働企画による記念イベント「環境すごろく・マンホール塗り絵大会」を、6月27日、平和堂石山、アル・プラザ堅田の2店舗で開催し、環境すごろくを担当しました。



昨年度作成し、市内の小学4年生に配布した環境すごろくの拡大判を用いました。大型店の一角とあって、またお店からの景品もあり、来場ひっきりなしの盛況でした。すごろくの経路にある地球温暖化防止についての設問升目では、子どもたちも家族やスタッフと相談しながら答えを考え、楽しく学ぶことができました。

○ 出前講座「家庭からのCO2排出削減」を実施しました

7月5日、コープしが北大津センターにて出前講座「家庭からのCO2削減」を実施し、オンラインでの参加を含め15人に参加いただきました。

「未来の世代のために、気象危機を防ごう」をテーマに、熱海での豪雨災害やカナダで49.5℃を記録した気候変動事例を引きながら、2030年目標のCO2排出46%削減を実現するために、家庭でできることを解説しました。家庭のエネルギー源は、再エネ比率が小さい現状から、再エネ電気やバイオマス燃料の利用が重要と説明しました。また、参加者に、小冊子「家庭の省エネ簡易診断」を用いて省エネの自己診断を行っていただきました。



○ 地球温暖化防止事業「環境福祉講演会」を開催しました

7月11日、大津市生涯学習センターにて社会福祉士 藤田知幸氏による環境福祉講演会「地球温暖化とこれからの地域福祉の考え方」を開催し、8人が参加されました。

前半は地球温暖化の基礎理解です。CO2排出によって温暖化が進み福祉に影響が表れている7項目「災害」「熱中症」「寒波」「病気の発生」「食糧不足」「難民の増加」「治安の悪化」について説明がありました。後半は「地域福祉の今とこれから」と「社会がよくなる方法」です。車に頼らないで済む社会や災害に強いまちなど、環境問題を考慮した地域づくりが大切で、まず個人でできることから始め、より良い地域づくりにつなげる必要があります。地球温暖化への適応と福祉は極めて関係が深いといえます。



■プロジェクト等からの活動報告・お知らせ

《ビオトーププロジェクト》

7月10日に北大路どろんことぶの草刈り作業をしました。コロナ禍でしばらく草刈りをしていなかったため草が伸び放題になっていました。4人で草刈機4台をフル稼働。ようやくすっきりしました。



《里山保全プロジェクト》

春日山公園遊具エリアで子どもたちに木陰を提供してくれていたアカメヤナギの大木が、スズメバチが集まるとのことで伐採されました。多くの虫がよりどころとしていた木だったので、他に手段がなかったのかと残念です。



■これからのフォーラム活動

※COVID-19の感染状況により変更になることがあります。

お盆の8月11日(水)～8月13日(金)は夏季集中休暇とします。

プロジェクト等の名称	日時	場所・内容
プロジェクト		
生ごみリサイクル	8月17日(火) 10:00	市民活動センター//EMボカシづくり
里山保全	8月7日(土) 9:00	春日山公園//定例会
	8月16日(月) 9:00	春日山公園//定例会
	9月4日(土) 9:00	春日山公園//定例会
	9月21日(火) 9:00	春日山公園//定例会
エネルギー	8月3日(火) 13:30	大津市センター//定例会議
	9月7日(火) 10:00	大津市センター//定例会議
委員会・実行チーム・事業部		
おおつ市民環境塾実行チーム	9月22日(水) 10:00	大津市センター//会議
	9月25日(土) 14:00	ふれあいプラザ//講座4「湖国・近江の森と里と湖」
自然家族事業実行チーム	9月4日(土) 10:00	大石緑地スポーツ村//川の日2「大石川探検」(予備11日)
おおつエコフェスタ実行チーム	8月1日(日) 10:30	ピアザ淡海//おおつエコフェスタ2021
全国ネット補助金事業実行チーム	8月2日(月) 16:00	大津市センター//連絡調整会議
里湖づくり事業実行チーム	8月5日(木) 9:00	琵琶湖環境科学研究センター・湖岸//湖底耕耘
	8月8日(日) 10:00	びわ湖大津館・湖岸//「シジミ復活大作戦」
	8月30日(月) 9:30	琵琶湖環境科学研究センター・湖岸//湖底耕耘
	9月13日(月) 9:30	琵琶湖環境科学研究センター・湖岸//湖底耕耘
	9月29日(水) 9:30	琵琶湖環境科学研究センター・湖岸//湖底耕耘

*大津市センター；大津市地球温暖化防止活動推進センター（明日都浜大津4F）